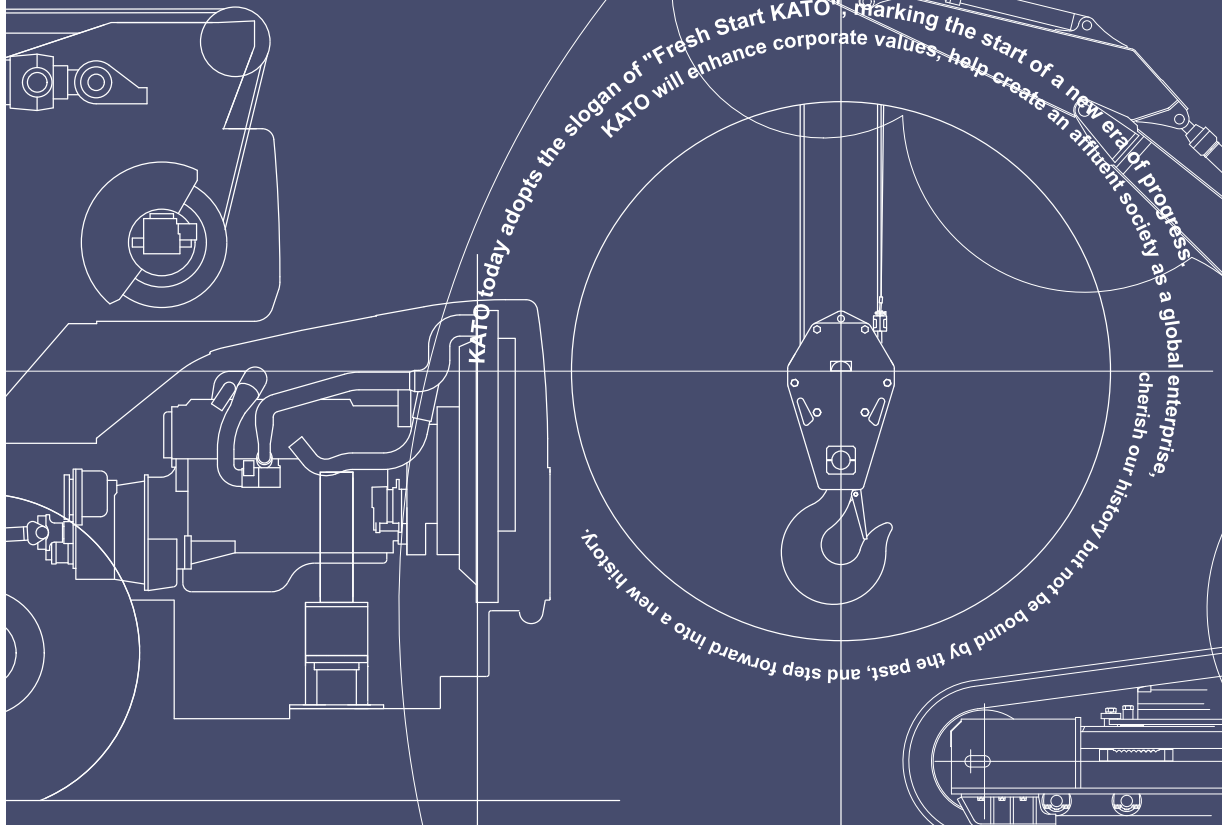


KATO

"Today's dialogue leads to tomorrow's technology"



www.kato-works.co.jp

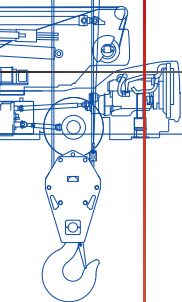
KATO Report

第119期中間報告書

2017/4/1~2017/9/30

株式会社 加藤製作所

証券コード 6390



Progress To The Next Stage

次なるステージに進化するため

あらゆる革新的な取り組みを実行し

企業価値の向上を目指し

世界的企業として豊かな社会作りに貢献します

Contents

株主の皆様へ……………	02
財務ハイライト……………	03
連結決算の概要……………	04
トピックス……………	05
会社概要／株式の概況……………	06



平成29年12月

代表取締役社長 **加藤 公康**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第119期第2四半期の決算を行いましたので、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢の回復を背景に個人消費が持ち直し、オリンピック需要を背景とした設備投資も堅調に推移するなど、緩やかな回復基調が続いております。

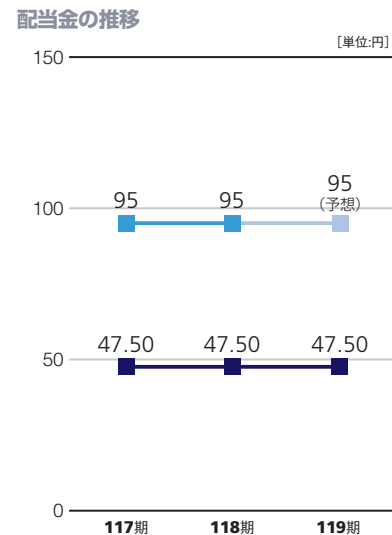
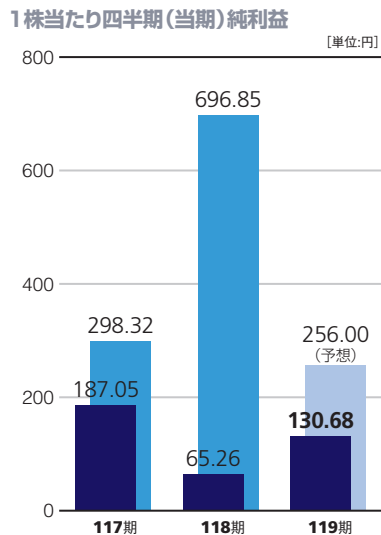
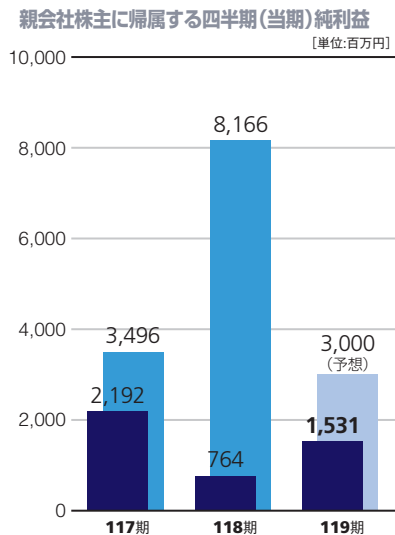
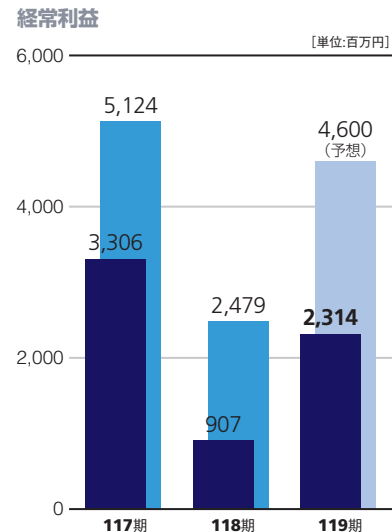
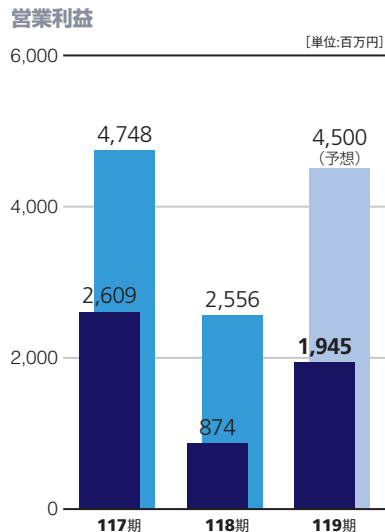
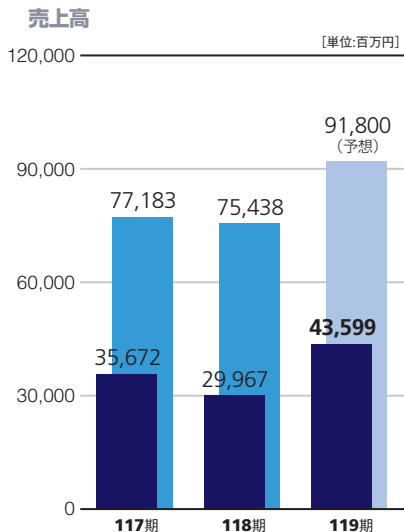
一方、海外は米国・欧州経済が緩やかな回復が続いており、保護主義的政策への懸念があるものの、総じて堅調に推移いたしました。中国においては、中国経済の底打ち感からインフラ投資が堅調に推移しましたが、需要は減少しました。

このような状況下、株式会社KATO HICOMと石川島中駿（厦門）建機有限公司を加えたことで、当第2四半期連結累計期間の売上高は435億9千9百万円（前年同期比145.5%）、営業利益19億4千5百万円（前年同期比222.4%）、経常利益23億1千4百万円（前年同期比254.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億3千1百万円（前年同期比200.2%）となりました。

なお、第119期の中間配当金につきましては、1株につき47円50銭と決議させていただきました。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

■ 第2四半期累計 ■ 通期



(注) 「1株当たり四半期(当期)純利益」および「配当金の推移」は、株式併合後の基準で算出しております。

連結貸借対照表

[単位:百万円]

科 目	前 期 末 2017年3月31日現在	当第2四半期末 2017年9月30日現在
資産の部		
流動資産	109,355	102,028
固定資産	17,696	17,682
有形固定資産	14,013	13,912
無形固定資産	366	467
投資その他の資産	3,316	3,303
資 産 合 計	127,052	119,711
負債の部		
流動負債	44,432	39,739
固定負債	28,497	24,242
負 債 合 計	72,930	63,981
純資産の部		
株 主 資 本	51,471	52,445
資 本 金	2,935	2,935
資 本 剰 余 金	7,109	7,109
利 益 剰 余 金	41,462	42,436
自 己 株 式	△36	△36
その他の包括利益累計額	1,793	2,397
その他有価証券評価差額金	199	207
為替換算調整勘定	1,676	2,257
退職給付に係る調整累計額	△82	△67
非支配株主持分	858	886
純 資 産 合 計	54,122	55,729
負 債 純 資 産 合 計	127,052	119,711

連結損益計算書

[単位:百万円]

科 目	前第2四半期 累計 2016年4月 1日～ 2016年9月30日	当第2四半期 累計 2017年4月 1日～ 2017年9月30日
売 上 高	29,967	43,599
売 上 原 価	25,631	37,579
売 上 総 利 益	4,336	6,019
販売費及び一般管理費	3,462	4,074
営 業 利 益	874	1,945
営業外収益	417	570
営業外費用	383	201
経 常 利 益	907	2,314
特 別 利 益	22	72
税金等調整前四半期純利益	929	2,387
法人税、住民税及び事業税	316	696
法人税等調整額	△151	118
法人税等合計	165	814
四 半 期 純 利 益	764	1,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	41
親会社株主に帰属する四半期純利益	764	1,531

連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

科 目	前第2四半期 累計 2016年4月 1日～ 2016年9月30日	当第2四半期 累計 2017年4月 1日～ 2017年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	△2,206	8,074
投資活動による キャッシュ・フロー	△771	△550
財務活動による キャッシュ・フロー	960	△7,465
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△498	124
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△2,515	183
現金及び現金同等物の 期首残高	13,682	16,744
現金及び現金同等物の 四半期末残高	11,167	16,928

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

オルター・油圧ショベルの新型モデルを発売

平成29年7月に300t吊りKA-3000R、11月にHD512-7の発売を開始いたしております。

KA-3000Rは、フルパワー伸縮方式で最長となるブームに、油圧伸縮起伏可能なスーパーラフィングジブと高い吊上げ能力を有するヘビーリフトジブを装備、扱い易い新型カウンターウエイト、低騒音&クリーンなダイムラー製エンジンを搭載するなど、新機能を追加して使い易さを更に向上させています。

HD512-7は、尿素SCRシステムを搭載し、窒素酸化物（NOx）を大幅に低減。特定特殊自動車排出ガス2014年基準に適合した新エンジンを搭載。NETIS VE評価の燃費低減システムを採用し、低燃費で力強い作業性と抜群の操作性で作業効率の大幅アップを図っています。

当社は今年度もお客様のニーズにお応えし、革新的な製品の創造に取り組んでまいります。



KA-3000R



HD512-7

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
公告方法 電子公告 (<http://www.kato-works.co.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、最新の企業活動をお知らせするニュースリリースなど、様々な情報発信を行っております。

<http://www.kato-works.co.jp/>

